

道路防災エキスパート講習会

Topics

が開催されました。

平成20年1月15日(火)14:30~17:00 ホテルポールスター札幌において、「平成19年度 道路防災エキスパート講習会」が約200名の参加者により開催されました。

この道路防災エキスパート制度は、一般国道の整備・管理等について専門的な知識を持ち、支援活動を自主的にボランティアで行うものとして登録された方々により、一般国道の情報の収集・通報など、迅速かつ確かな災害対策の推進や被災地域の早期復旧等を図ることを目的としたものです。

阪神・淡路大震災が発生した時期に合わせ、毎年「防災とボランティア週間」の関連行事として「道路防災エキスパート」の知識向上のため開催されています。

当センターでは、「道路防災エキスパート事務局」として、右記の役割を担い、災害時にはエキスパートのすみやかな出動を図り、公益事業の推進に寄与しています。



- ① 道路エキスパート制度の円滑な運営
- ② 道路エキスパートの登録業務
- ③ 道路エキスパートへの連携
- ④ 道路エキスパート活動の記録、保管
- ⑤ 道路エキスパート活動への支援

「2008ふゆトピア・フェアin千歳」

Topics

が開催されました。

平成20年1月31日(木)~2月2日の3日間において、「2008ふゆトピア・フェアin千歳」開催されました。

この「ふゆトピア・フェア[※]」は、積雪寒冷地として同様の課題をもつ東北、北陸と連携し、克雪・利雪の現状や課題について幅広く情報や意見を交換することにより、雪国の未来を展望するとともにその実現方法について議論するものであり、積雪寒冷地域の活性化により多様性のある国土の形成に寄与していこうというものであります。

これまでのふゆトピア・フェアでは「雪や寒さを克服する」「雪に強い快適な冬の生活環境づくり」といったテーマに視点をおいて開催されましたが、今回の千歳での開催では、環境問題と快適な冬の生活環境づくりと

いった、両立が困難な課題の解決に向けて、北海道をはじめとした積雪寒冷地がいかに貢献できるかを議論していくとともに、今年度洞爺湖を舞台にし地球環境問題を主題としたサミットが開催されることから、環境をテーマとして開催されました。

また、「シンポジウム」や「研究発表会」の他にも子供が遊べる「つるつる路面歩き方教室」や「雪玉スピードガンコンテスト」、「こども学習教室」などが行われました。

※このイベントは、豪雪地帯である北海道、東北、北陸津方の3地区持回りで毎年行われているもので、北海道で開催されるときは「ふゆトピア・フェア」と呼ばれ、東北、北陸地方で開催されるときには「ゆきみらい」と呼ばれています。

今回の北海道千歳市での開催で23回目を迎え、過去道内では、札幌、旭川、小樽、網走で開催されてきました。

『北の交差点』バックナンバーがご覧になれます。(PDF形式)

（北海道道路管理技術センター URL <http://www.rmec.or.jp/>）

『北の交差点』とは…

古来、道が交わるころでは、人々の交流が生まれ、さまざまな文化が育ってきました。『北の交差点』というタイトルは、安全で快適な道路環境の創出を目指して、維持・管理に関係する「人」や「情報」が交流するところをイメージしています。

安全で快適な道路環境の創出を目指す技術情報誌

北の交差点[®] VOL.22

●2008年2月発行

●編集・発行/財団法人北海道道路管理技術センター

〒060-0807 札幌市北区北7条西2丁目20番地 東京建物札幌ビル6F

TEL 011-736-8577 FAX 011-736-8578

●制作・印刷/株式会社須田製版